

15:24受

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20831報)

2020年2月19日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月19日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月18日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月14日、18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月18日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクL、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、2月20日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 2月15日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 2月12日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年2月19日 11:00現在

(留意事項)
 各計測値については、地震やその他の事故直後の影響を受けて、通常の使用範囲条件を
 超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
 プラントの稼働を把握するため、このような計測値の不確かさを考慮しながら、積算
 の計測値が与えられる傾向を使用して其の傾向にも着目して報告している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (2/19 11:00 現在)	給水系: 2.9 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (2/19 11:00 現在)	給水系: 3.0 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (2/19 11:00 現在)	※6 ※6
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 15.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 15.4 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 15.3 °C (2/19 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.4 °C (2/19 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 20.0 °C RPV/底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.7 °C (2/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.6 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 15.3 °C (2/19 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.9 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.4 °C (2/19 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 20.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.4 °C (2/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.13 kPa g (2/19 11:00 現在)	1.33 kPa g (2/19 11:00 現在)	0.40 kPa g (2/19 11:00 現在)	
窒素吸入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.28 Nm ³ /h (JP-A): 15.18 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/19 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.79 Nm ³ /h RPV-B: 6.74 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/19 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.47 Nm ³ /h RPV-B: 8.37 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/19 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.4 m ³ /h (2/19 11:00 現在)	14.82 Nm ³ /h (2/19 11:00 現在)	19.65 Nm ³ /h (2/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/19 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.04 vol% (2/19 11:00 現在)	A系: 0.14 vol% B系: 0.12 vol% (2/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.04E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 B系: 指示値 1.10E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.40E-04 (2/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (2/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 - 検出限界値 - Ba/cm ³ (2/19 11:00 現在) ※7	
使用済燃料プール 水温度	23.7 °C (2/19 11:00 現在)	24.2 °C (2/19 11:00 現在)	23.2 °C (2/19 11:00 現在)	※5 (2/19 11:00 現在)
FPC 注水ノック 水位	3.33 m (2/19 11:00 現在)	3.08 m (2/19 11:00 現在)	2.67 m (2/19 11:00 現在)	41.6 X100mm (2/19 11:00 現在)

(計測値に関する事項)
 ※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は0.00vol%と記録する。(水素濃度が検出されない場合は、計測値によりマイナスイオン濃度を記録する)
 ※2: 放射能濃度はXe135の濃度を記録する。
 ※3: 窒素吸入流量は、原子炉格納容器内の窒素吸入流量を記録する。
 ※4: 原子炉格納容器内の排気流量は、原子炉格納容器内の排気流量を記録する。
 ※5: 使用済燃料プールの水温度は、使用済燃料プール内の水温度を記録する。
 ※6: 原子炉格納容器内の水位は、原子炉格納容器内の水位を記録する。
 ※7: 放射能濃度は、原子炉格納容器内の放射能濃度を記録する。

3/9

2020年2月19日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/2 to 2/18) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing I-131 concentration data.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/2 to 2/18) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-134 concentration data.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/2 to 2/18) and 10 rows (測定場所 ① to ⑩) showing Cs-137 concentration data.

<測定箇所>

- ①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤掘削体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦掘削体廃棄物減容処理建屋北
⑧掘削体廃棄物減容処理建屋南東

*f-1はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
*⑥は④が採取不可となったため、地下水計の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)。
*⑦は地下水計の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
*⑧は追加で測定(2011/5/30~)
*⑨は追加で測定(2011/8/2~)
*⑩は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路							物揚場排水路							
	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日
採取日	7:40	7:33	7:25	7:18	7:50	7:45	7:38	7:30	7:23	7:55	7:45	7:38	7:30	7:23	7:55
採取時刻	0	0	4.5	11.5	1	0	0	4.5	11.5	1	0	0	4.5	11.5	1
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.61)	ND(0.82)	ND(0.51)	ND(0.83)	ND(0.73)	ND(0.55)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.55)	ND(0.52)	ND(0.55)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.55)	ND(0.52)
Cs-134(約2年)	6.1	6.5	8.6	2.9	5.7	1.0	0.86	ND(0.93)	0.89	3.3	1.0	0.86	ND(0.93)	0.89	3.3
Cs-137(約30年)	13	11	8.7	7.3	12	ND(3.1)	4.1	ND(3.0)	ND(3.0)	5.4	ND(3.1)	4.1	ND(3.0)	ND(3.0)	5.4
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路							BC排水路							
	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	4.5	11.5	1	0	0	4.5	11.5	1	0	0	4.5	11.5	1
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(1.1)	ND(0.64)	ND(0.90)	ND(0.88)	3.0	ND(0.66)	ND(0.62)	ND(0.59)	ND(0.61)	ND(0.60)	ND(0.66)	ND(0.62)	ND(0.59)	ND(0.61)	ND(0.60)
Cs-134(約2年)	6.1	7.9	8.9	5.6	71	ND(0.81)	ND(0.85)	ND(0.61)	ND(0.92)	ND(0.66)	ND(0.81)	ND(0.85)	ND(0.61)	ND(0.92)	ND(0.66)
Cs-137(約30年)	10	12	11	11	96	ND(2.9)	ND(2.7)	ND(3.1)	ND(3.1)	3.4	ND(2.9)	ND(2.7)	ND(3.1)	ND(3.1)	3.4
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は2月18日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/9

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	2月14日															
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-B	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻							7:31	8:03						7:17	7:52	7:21
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)							ND(0.50)	1,400			ND(0.26)	37	ND(0.38)	0.61	ND(0.38)	
Cs-137(約30年)							ND(0.53)	23,000			ND(0.41)	590	0.70	9.3	ND(0.52)	
Co-60(約5年)							ND	18			ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他																
γ																
全β							31,000	160,000			ND(13)	2,000	38,000	26,000	55,000	
H-3(約12年)							39,000	1,700			1,200	25,000	1,500	380	25,000	
Sr-90(約29年)																

採取日	2月14日															
	1,2号機 ウエルポート 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水	
採取時刻																
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)																
Cs-137(約30年)																
Co-60(約5年)																
その他																
γ																
全β																
H-3(約12年)																
Sr-90(約29年)																

* 本枠内が今回公表データ。他は2月15日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-g(陸)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻							2月18日 9:26	2月18日 8:04	2月18日 8:53		2月18日 9:04	2月18日 7:47	2月18日 7:08	2月18日 7:56	2月18日 9:17
塩素(単位: ppm)							ND(0.34)	1,400	130		ND(0.33)	38	ND(0.53)	0.59	ND(0.49)
Cs-134(約2年)							ND(0.43)	23,000	2,100		ND(0.42)	630	ND(0.56)	5.9	ND(0.57)
Cs-137(約30年)							ND	21	ND		ND	ND	ND	ND	ND
その他															
全β							30,000	160,000	11,000		ND(11)	1,800	38,000	26,000	55,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)							—	—	—		—	—	—	—	—

採取日	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(陸)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(陸)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	2月18日 7:20														
塩素(単位: ppm)	—														
Cs-134(約2年)	ND(1.0)														
Cs-137(約30年)	3.8														
その他	ND														
全β	180,000														
H-3(約12年)	分析中														
Sr-90(約29年)	—														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東護岸堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日		
採取時刻	8:15	8:10	8:00	7:35	7:40	7:15	7:18	7:16		
Cs-134 (約2年)	ND(0.77)	ND(0.35)	ND(0.42)	ND(0.49)	0.88	ND(0.74)	ND(0.62)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.72)	ND(0.53)	ND(0.59)	3.5	16	ND(0.71)	ND(0.57)	0.43	90	10
全β	-	15	17	ND(14)	23	12	17	13		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日	2月18日		
採取時刻	7:10	7:12	7:20	7:14	7:14	7:15	7:18	7:16	7:16		
Cs-134 (約2年)	ND(0.35)	ND(0.33)	ND(0.29)	ND(0.57)	ND(0.57)	ND(0.74)	ND(0.62)	ND(0.29)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.52	0.67	0.40	0.59	0.59	ND(0.71)	ND(0.57)	0.43	0.43	90	10
全β	19	ND(12)	18	ND(13)	23	12	17	13	13		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクL (サンプルタンクL)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2020年2月15日	2020年2月15日			
採取時刻	6:56	6:56			
貯水量 [m ³]	730	730			
セシウム134	ND(0.54)	ND(0.83)	1	60	10
セシウム137	ND(0.75)	ND(0.62)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.0)	ND(0.34)	3(1)※3		
トリチウム	720	760	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr3(グループ3)		通用目録	告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2020年2月12日	第三者機関 2020年2月12日		
採取時刻	8:07	8:07		
貯水量 [m ³]	2,290	2,290		
セシウム134	ND(0.52)	ND(0.59)	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.44)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.63)	ND(0.67)		
トリチウム	120	120	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 通用目録の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:24受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20832報)

2020年2月19日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 2月17日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年2月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日
採取時刻	7:35	9:22	7:23	9:26
Cs-134(約2年)	150	46	87	ND(10)
Cs-137(約30年)	2,400	820	1,400	59
全β	3,200	2,200	2,000	140
H-3(約12年)	150	250	ND(120)	ND(120)

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:50 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20833報)

2020年2月19日16時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20826報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時03分 ・排水終了 : 15時00分 ・排水量 : 738 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

16:50受

1/1

様式0-1(1/2)
(第20834報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2020年2月19日16時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20829報他でお知らせした、プロセス主建屋で水中試験片の放射線劣化調査に従事していた協力企業作業員の、放射性物質の内部取込の可能性の件について、その後の状況をお知らせします。 当該作業員の汚染した顔面(口まわり)について、汚染が無いことを確認し、ホールボディカウンタ測定を実施した結果、内部被ばく線量は記録レベル(2mSv)未満でした。 【公表区分:E統】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。